

「室蘭の子どもたちに英語の楽しさを伝えていきたい」。室蘭・海星学院高校で上智大学外国語学部英語学科の学生によるサークル「サマーティーチングプログラム(S T P)」に参加している同大学3年の吉野ひかりさん(21)は3年間、毎年夏休みの時期に来蘭し、小学5年～中学3年を対象に英語を教えている。「英語が苦手な子でも楽しく学べるようなゲームなどを取り入れています」と話す。



来蘭し、小学5年～中学3年を対象に英語を教えている。「英語が苦手な子でも楽しく学べるようなゲームなどを取り入れています」と話す。

43年目となるS T P。今年は小中学生84人を迎え入れ英語劇や工作、絵画制作、スポーツなどを通じて楽しく学べるように学生自らカリキュラムやテキストを作成し、参加者に提供している。

「子どもたちは素直でのみ込みも早い。教わる側から教える側の立場になるとあらためて英語に対する姿勢を考えさせられます。今年が最後の参加になりますが、子どもたちの思い出になるように頑張ってください」と意気込む。(高橋紀孝)

吉野ひかりさん 英語の楽しさを伝えたい